

2024.4月

銀の汗 Again

A面

みずほ証券研修センター



みずほ証券研修センター



種市防水工業(株)様

過去にもUNご利用いただいている種市防水工業(株)様の現場「みずほ証券研修センター」にてUNマシンを採用していただきました。

当現場は2棟あり、1,200㎡の棟を2月に1,700㎡の棟を3月に施工しました。

1,700㎡と比較的大きい施工面積でしたが施工時間約2時間半で一気に1層を塗り終え、シームレスで綺麗な仕上がりで終える事ができました。

3月は雨風が多く施工日程の調整が難しい日もありましたが、短時間施工を武器に工期内の施工に貢献ができました。またの採用をお待ちしております。

(松田OP)

廃液超固形



粘土のような廃液処理

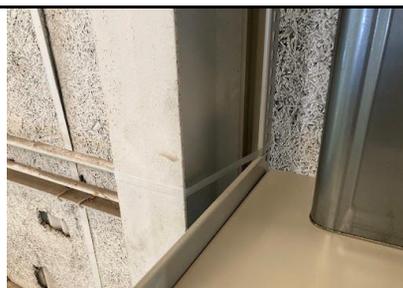
産廃ドライバーが廃液処理で回収に伺ったところ、粘土のようになった廃液がでてきました。

どうやら、廃液が反応し、反応がおさまった後、硬化が始まり液体ではない、ゲル状でもない、もはや粘土のような状況の廃液です。

処分場が処分していただけるかわかりませんが、その旨お伝えして、処分場に持っていきました。何とか処分を引き受けていただきましたが、作業員が粘土状の固形物をかき出す手間賃が加算され通常の1.5倍の請求となりました。ゲル状なら問題ありませんが、粘度状になると処理が難しくなります。

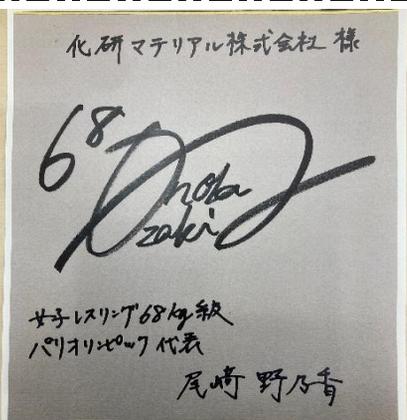
ご注意の程よろしくお願ひします。

棚活用



先月銀54号でも掲載した、各営業所の什器を第二倉庫に運んだ中で、UNマシンのメンテスペースに活用できる棚を各UN車両の前に設置、地震対策はPPバンドで固定し、メンテナンス道具等の整理整頓をはかります。

祝パリオリンピック代表



先月の銀の汗54号、東部汚泥処理プラント第一汚泥処理棟のUN施工申込を頂いた、(株)尾崎防水様のご令嬢が女子レスリング68kg級パリオリンピック日本代表の尾崎野乃香選手です。＼(^o^)／



UNチームといたしましても、多くのUN現場を施工しているリピーターの尾崎防水様という事で、ジャーマンスープレックスでもバックドロップでも、なんでもオペレーターは技を受ける練習台として、こき使っていただいてもオッケーの気概です。金メダルへ向けて夏のパリで頑張ってください。こちらも熱中症にならないように全国制覇を目指します。

2024.4月

銀の汗 Again

B面

いいものを見つけました



建築建材展



空調パンツの説明を受ける

この夏も空調服のご要望が多いただろうと考えていた矢先建築建材展で、カーゴパンツのジョガータイプで太ももの両サイドにファンを取り付けた新作、空調パンツを発見しました。

(品名: エアーレボリューションAR4269)

ズボンにファンです!

夏場の男のムレにはピッタリの一品で

「まさに、その通りでございます」とスイッチを入れた

販売員さんがモモをふくらましながら

すっきり満足そうな顔をしました。



アーベイン大宮



右:リノハピア(株)埼玉支店:土屋様



桜の木の下で施工、あと2週間で満開予想!



すばやく後かたづけ、石川OP

UR物件のアーベイン大宮6号棟、500㎡のUN施工は、小春日和が感じられる3/14日無事2層目を終え終了しました。5年前には同敷地内の3号棟もUN施工を終えた現場です。現場責任者のリノハピアの土屋さんは今回初めてUNマシンを経験し「こんな素晴らしいシステムあったんですね! 早く絶対おすすめですね」と興奮を隠せない様子でした。本当に、じわじわと省力化工法のUNマシンが認知されてきていますが、まだまだ全国にUNご存じない施工店様が多くいます。これからも1現場1現場を大切に、一期一会の気持ちでUN施工に取り組んでまいります。

伊豆エクゼクティブセンター



静岡県伊東市にある、伊豆エクゼクティブセンター1,400㎡施工。天気は良好も風が強い日となりました。17日日曜日に前泊したオペレーターは、ホースのもりかえが3回ある現場でしたが、サラセーヌA:7セット14時に施工を終えることが出来ました。「伊東に行くならハトヤ、電話は4126」



UNマシン.COMサイトが起ちあがりまして
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

www.un-machine.com

銀の汗バックナンバーも掲載

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

UNマシン

にて検索

【sweat of silver】

「お風呂場のタイル目地が欠けて汚れてるので何とかして」と奥さんから言われ、アマゾンで目地補修材を買い目地に充填するも、硬化時間を確認するのを忘れ、6時間後に風呂に入ったら下の補修した部分が流れてしまいました。硬化時間の短い、目地用ポルトラルセメントを発見し再度挑戦した所、ゴムベラの使い方も慣れてきて、左官職人並みに目地をきれいにしていきました。

問題は完璧に固まる前に、タイル面についた材料を拭き取る事ですが、奥さんが途中で、雑なところをなおすのでと、ゴムベラを使いはじめどこが最初の塗ったところか不明となり、ところどころ硬化して、なかなか拭き取りつらくなりました。乾いたタオルで拭いていると気が付くと粉塵が舞っています。私はスピード重視、たとえば、3時間で仕上げる。多少目地の材料が均一でなくても80点でOKとする。後日補修ペン等で細部を整える。という考え方ですが、奥さんはゆっくりと最初から100点を目指す丁寧なやり方で時間がすごかかります。もちろんプロは3時間で100点の技を披露するのがプロですが、素人の強みは適当という柔軟性。とにかくやってみるという無謀さ。失敗しても俺じゃないと開き直る無責任さが強みです。

思えば子供のころからテストで100点を取ったことがありません。80点で大満足、早く終わって、次、遊びに行こうの考えです。夏休みの宿題は8/30日に百字帳1ヶ月分書きまくり。自由研究は友達の作品に名義貸してもらって作戦を続けました。(3年目は貸してくれる人いなくなる)常にショートカットの考え方だったので、女性のヘアスタイルもショートカットがスキです。絵も緻密な細密画よりも印象派の絵が好きで、でも伊藤若冲などの精緻で大胆な絵に感動するのは、きっと到底おぼろげな自分では、たどり着けな境地なのがあるから感動するんだと、スツキリと真っ白になったタイル目地を眺め、湯舟に顔を埋めました。はーびびび